



朝晩の冷え込みが次第に厳しくなってきましたね。布団のぬくもりが恋しくなってくる今日この頃、我が家では時々、真夜中の運動会が開催されています。寝静まった夜中、突然身体の上に重しが乗る感覚があり目を覚ますと、「ばあ〜」と満面の笑みで私にまたがる次女の姿が。そして真っ暗な部屋の中を高速ハイハイで探検開始！隣で寝ている長女、その先の父の上も平気で乗り越え、ベッド柵に掴まりご満悦。そして、再び父→長女の上をハイハイで横切り母の元へ。寝たふりをしても、「ねんねしよう」と誘っても「キャキャッ！」と楽しそうに動き回り一向に寝る気配はありません。眠くて感覚の鈍っている私も半分寝ながら「たのしいね〜あはは〜」と時々反応を示すのですが、ウトウトしていると突然身体の上をハイハイで横切っていくので次第に目が覚めていくのです。そうこうしているうちに本人はさすがに眠くなってくるようで充電切れ…足元、枕の上、人の上など、所構わず寝入ってしまいます。時刻は午前4時。う〜ん、起きるにはまだ早い…あと1時間眠れる…と考えているうちに眠ってしまい、結局寝坊してバタバタした朝を送る私です。それにしてもあんなに身体の上を横切られているのに全く目を覚まさない長女と主人、良いなあ〜！でも、子どもの声で目が覚めるのも母親の特権なのかなあ？うん、きっとそう！今しか味わえないと思って頑張ります。

毎日の育児、お疲れ様です！

